

第39代北部方面總監前田陸将着任

陸将 前田 忠男

要望事項 必 成

生年月日 昭和39年4月3日
出身地 千葉県
最終学歴 防衛大学校(第31期)

経 歴

- 昭和62年 3月 陸上自衛隊幹部候補生学校
- 昭和63年 3月 第26普通科連隊
- 平成元年 8月 第1空挺団普通科群
- 平成6年 3月 幹部学校指揮幕僚課程
- 平成10年 3月 第18普通科連隊中隊長
- 平成12年 3月 中央業務支援隊付(政策研究大学院大学研修)
- 平成13年 3月 陸上幕僚監部教育訓練部教育課
- 平成16年 3月 陸上幕僚監部監理部総務課
- 平成18年 3月 中央資料隊付(米陸軍戦略大学留学)
- 平成19年 9月 統合幕僚監部運用第1課防衛警備班長
- 平成21年 3月 第12普通科連隊長兼ねて国分駐屯地司令
- 平成22年 7月 陸上幕僚監部装備部装備計画課長
- 平成24年 7月 第1空挺団長兼ねて習志野駐屯地司令
- 平成25年 12月 幹部候補生学校長兼ねて前川原駐屯地司令
- 平成27年 3月 研究本部総合研究部長
- 平成28年 7月 陸上幕僚監部防衛部長
- 平成30年 8月 第7師団長
- 令和2年 4月 第39代北部方面總監



4月15日、第39代北部方面總監前田陸将に着任した。北部方面隊は、前田總監の指揮の下、

陸上自衛隊最強の決戦戦力である方面隊として、「必成」を合言葉に、与えられた任務を完遂・実

現するとともに、国家百年の計といわれる精強な方面隊を築き上げていく。



第762号

令和2年5月31日

要望事項

成 必

発行：北部方面總監部広報室

着任の辞(全文)

冒頭、今般の新型コロナウイルス感染症で命を落とされた方々とご遺族に心よりお悔やみを申し上げるとともに、闘病中の皆様にお見舞いを申し上げます。重ねて、新型コロナウイルスの早期収拾を祈念致します。

「命により、前田陸将、北部方面隊の指揮を執る。」この度の異動で第39代北部方面總監に上番した前田です。方面管内、第7師団長から北部方面隊を指揮・統率する名誉に浴したことに、感激しています。

隷下各部隊指揮官・隊員諸官とともに、任務を遂行して参る所存です。上番にあたり指揮官・隊員諸官に対し簡潔に一点、所信を述べます。細部は別の機会に詳しく話をしたいと思致します。

所信の第一点目は、「情勢認識」と「方面隊の存在意義」についてであります。

現在の、我が国を取り巻く周辺情勢及び国際情勢の厳しさは、我が国開關以来有数の厳しいものであるというのには隊員諸官承知のとおりであり、かかる情勢下、方面隊の存在意義は普遍であると思料して居ます。即ち、方面隊は我が国の防衛のため、領域横断作戦の先駆けであるとともに、陸上自衛隊最強の決戦戦力であり、加えて、積雪寒冷地の戦闘のノウハウを継承せねばならぬ方面隊であります。また、災害派遣を含む我々の任務遂行と隊務運営の重

要な基盤である、強力かつ強靱なご支援を賜っている北海道民の皆さんの、ご期待にこたえる方面隊でなければならぬというところであります。

二点目は、「要望事項」についてであります。

本職の要望事項は「必成」であります。これには、二つの意味を込めており、一つは、当面の任務は「必ず成る」すなわち与えられた任務を完遂・実現するということであり、二つは、将来においても方面隊のあるべき姿を「必ず成す」すなわち国家百年の計といわれる精強な方面隊を築き上げるということであり、

本日から「必成」を合言葉に、歴代總監はじめ各指揮官が、営々と築き上げてきた伝統を踏まえつつ、方面隊のあらゆる任務を必成するため、全部隊、全隊員が各指揮官の統率の下、一丸となり隊務に邁進することを切に希望します。結びに、間もなく、我が郷土・北海道にも令和2年度の春が訪れようとしています。

厳しい任務の遂行中ではありますが、新年度を迎え、春風和氣の気構えをもつて事に当たっていきたくと思致します。

私自身「常に諸官の先頭に立ち」、方面隊の隊務運営に邁進する所存であり、部隊、隊員諸官には、国家防衛の骨幹である陸上自衛官としての自覚と矜持をもつて、ともに進んでもらいたいと思致します。宜しくお願ひします。

吉田陸将離任 第4代陸上総隊司令官へ



隊員の見送りを受ける吉田前總監



笑顔の吉田前總監

4月14日、札幌駐屯地において第38代北部方面總監吉田陸将の離任に伴う見送り行事が行われた。

吉田前總監は、昨年8月から約8か月の間、「先進作戦集団」として使命を完遂する。を統率方針とし、「国を守る気概」「即動・強靱」「チーム北海道」の三点を要望事項に掲げ、北部方面隊を指揮・統率してきた。

吉田前總監は、4月15日付で第4代陸上総隊司令官(朝霞駐屯地)に着任し、引き続き陸上自衛隊の発展に尽力される。



儀じよう(儀じよう隊長 第18普通科連隊第3中隊 梶村3尉)



着任式

新型コロナウイルス対応

見えない敵との闘い



道職員等に対する防護服の脱着要領の教育支援 (北部方面衛生隊及び第11後方支援隊)



軽症の感染者に対する宿泊支援(食事の提供) (第18普通科連隊)



航空機による患者空輸 (北部方面航空隊及び北部方面衛生隊)



札幌市職員に対する感染防止に関する教育支援 (第11後方支援隊)

方面隊は、四度から北海道知事請を受け、第11旅

団、北部方面航空隊及び北部方面衛生隊を派遣した。札幌市内の民間宿泊施設では、4月17日から24日まで17の間、第11旅団の第18普通科連隊、第11後方支援隊と北部方面衛生隊が、道職員等に対する教育支援及び軽症の感染者に対する宿泊支援を実施するとともに、4月29日及び5月8日、第11後方支援隊が、札幌市職員等に対する教育支援を実施した。また、4月24日、北部方面航空隊及び北部方面衛生隊は、航空機による患者空輸を実施した。方面隊は、こうした災害派遣活動のほか、継続して道庁に連絡要員を派遣して、道と緊密な連携を図り、引き続き、新型コロナウイルス対応に万全を期す。

標茶町林野火災災害派遣

自治体と連携した消火任務

第5旅団(旅団長小瀬陸将補)は、5月9日、北海道知事からの災害派遣要請を受け、第27普通科連隊及び第5飛行隊を標茶町阿歴内地区に派遣し、航空機からの空中消火を実施した。空中消火は、地上からの消火活動と連携して行われ、約2キロ離れた塘路湖から取水し、11回の水を散布して、翌10日鎮火した。



空中消火に向かう航空機



航空機(航空偵察)に搭乗する消防署長



現地における調整 (エコミュージアムセンター)

派遣海賊対処行動支援隊の活動

ジブチでの活動、5か月経過

ジブチ共和国において、第13次派遣海賊対処行動支援隊の一員として派遣された第2師団基地幹の要員が、活動拠点の警備・基盤維持等の任務に就いて5か月が経過した。日本からの追送品が、一服の清涼剤となり、気持ち新たに、アフリカの酷暑に負けず任務を遂行し、ソマリア沖における安全確保に貢献している。



基地内の道路補修



床の補強作業



追送品に喜ぶ隊員



夕刻の周辺地域の監視

師団等対空実射訓練(第3次)

北海道の防空、必中を期し射撃

方面隊は、3月7日から4月15日まで、静内対空射撃場(新ひだか町)において師団等対空実射訓練(第3次)を実施した。訓練には、各師団、第1高射特科旅団等が参加し、事前の射撃予習を徹底する等、万全の状態での訓練に臨み、所望の訓練成果を収め、対空戦闘能力を向上させた。



87式自走高射機関砲の射撃 (第2高射特科大隊)



12.7mm重機関銃の射撃 (第1高射特科団)

駒ヶ岳トレーニングセンター訓練

駒ヶ岳で諸職種協同能力及び近接戦闘能力を強化

第11旅団(旅団長酒井陸将補)は、3月23日から4月23日までの間、駒ヶ岳演習場において、駒ヶ岳トレーニングセンター(C)を実施した。本訓練には、第10即応機動連隊、第18普通科連隊、第28普通科連隊及び第11戦車隊を主体に、第11特科隊及び第11飛行隊が参加した。各部隊は、交戦訓練装置を使用し、実践的環境下において、小部隊の諸職種協同能力及び近接戦闘能力の向上を図った。



普・戦協同での遭遇戦 (第18普通科連隊及び第11戦車隊)



防御戦闘(第28普通科連隊)

一般陸曹候補生及び 自衛官候補生 北海道内各地で入隊

約890名が決意を胸に宣誓

方面隊は、4月4日から12日にかけて、管内の8個駐屯地において、一般陸曹候補生及び自衛官候補生の入隊式を実施した。

式は、例年と異なり、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓やご家族等が参加しない形で行われた。今年度は、道内をはじめ日本全国各地から一般陸曹候補生男子約410名、自衛官候補生男子約350名、同女子約130名、合わせて約890名が入隊し、陸上自衛官としての第一歩を踏み出した。

今後、約3か月にわたり、自衛官として基本的な教育を受け、その後、各種部隊で、更に約3か月にわたり、職種の基本的な教育を受けた後、各中隊等に配置され、第一線で活躍する陸上自衛官となる。



服務の宣誓を行う一般陸曹候補生男子(真駒内駐屯地)



式辞に耳を傾ける自衛官候補生女子(真駒内駐屯地)



防衛大臣からのビデオメッセージ(帯広駐屯地)

北海道災害対策本部 設置・運営訓練

道民の皆様の 安心・安全の確保に万全

方面総監部は、4月10日、北海道庁が実施する災害防災対策本部設置・運営訓練に参加した。

本訓練は、3月の定期異動により、新たに総監部から道庁に派遣される連絡幹部要員に対して行われた。

方面総監部は、こうした訓練を通じて、あらゆる事態において道庁と密接に連携しつつ、適切

に対応して道民の皆様への安心・安全の確保に万全を期す。

方面総監部は、4月10日、北海道庁が実施する災害防災対策本部設置・運営訓練に参加した。

本訓練は、3月の定期異動により、新たに総監部から道庁に派遣される連絡幹部要員に対して行われた。

方面総監部は、こうした訓練を通じて、あらゆる事態において道庁と密接に連携しつつ、適切



災害対策本部会議要領の確認



危機管理センターでの調整



勤務要領の把握

着任部隊長紹介

第7師団長 陸将 中村 裕亮



昭和40年生まれ
出身地 香川県
前職 第15旅団長

昨年度末をもって第7期オピニオンリーダーの6名の方々が退任され、新たに第9期オピニオンリーダーとして8名の方々が新任されました。今後、第8期オピニオンリーダーの6名の方々とともに、方面隊の活動に対するご提案や、様々な場面での情報発信にご協力いただきます。



小林 基秀氏
北海道新聞社
編集局報道センター
副センター長



及川 純氏
北海道文化放送
株式会社
専務取締役



祖母井 里重子氏
祖母井・中辻
法律事務所
弁護士



岩谷 将氏
国立大学法人
北海道大学
教授



森 千恵香氏
株式会社
光ハイツ・ヴェラス
代表取締役



瀬戸 篤氏
国立大学法人
小樽商科大学
教授



島方 晴康氏
公益財団法人
札幌交響楽団
ホルン奏者



斉藤 博之氏
北海道物流開発
株式会社
代表取締役

第9期オピニオンリーダー紹介

五十音順

～心の健康相談室～
人生に潤いを与える言葉

第203回

年頭昏散の起は、提醒を知るを要し、
念層喫緊の時は、放下を知るを要す。

(「葉根譚」前集・123)

即ち、気持ちが混迷して散漫しているときには、心を引き締めて覚醒させるようにすることが必要なのです。
気持ちが堅くなって緊張しているときには、心を弛め放すようにすることが必要であるというのです。

心の健康相談・カウンセラー
根本和雄

平素から各部隊には、隊員自主募集情報の収集をはじめ、各種募集・採用業務にご協力いただき、感謝申し上げます。
令和元年度の隊員自主募集情報について、前年度と比較して、124件増加して、4,743件提供をいただきました。採用計画数として示された人員を確保することができました。
令和2年度については、まずは意識を変え、これまで以上に知恵と工夫を凝らした各種施策により、人的勢力の充実に向けて、今年度、方面隊一丸となつて全力で邁進する必要があると進んでまいりました。
令和2年度については、まずは意識を変え、これまで以上に知恵と工夫を凝らした各種施策により、人的勢力の充実に向けて、今年度、方面隊一丸となつて全力で邁進する必要があると進んでまいりました。
隊員自主募集情報には、例年以上に貴重な情報源となつており、ご協力のおかげで、ご理解・ご協力をお願いいたします。
また、各種採用試験につきましても、日程変更となつておりますので、下表を確認ください。

隊員自主募集情報
提供のお願い

令和2年度自衛官等採用案内



募集種目	受付期間	試験期日	合格発表
幹部候補生	3月1日 ～ 6月12日	1次:6月20日・21日 2次:7月21日～27日 3次:(海)8月17日～21日 (空)8月22日～9月3日	1次:7月13日 (海・空飛行要員のみ) 2次(海):8月10日 (空):8月14日 最終(陸):9月2日 (海):9月11日 (空):9月25日
		1次:6月20日 2次:7月21日～27日	1次:7月13日 最終(陸):9月2日 (海・空):9月11日
医科・歯科幹部	①2月1日～5月29日 ②10月1日～10月30日	①6月19日 ②11月20日	①8月7日 ②令和3年1月29日
技術海上幹部 技術航空幹部	4月17日 ～ 5月22日	6月22日 6月19日	7月31日
航空学生	7月1日 ～ 9月10日	1次:9月22日 2次:10月17日～22日 3次:(海)11月20日～12月16日 (空)11月14日～12月17日	1次:10月9日 2次:(海)11月11日 (空)11月6日 最終:令和3年1月19日
一般曹候補生	①3月1日～ 1次試験日で異なる ②7月1日 ～9月10日	1次:6月27日(受付6月19日まで) 7月5日(受付6月26日まで) 7月11日(受付7月3日まで) 2次:8月5日～13日	試験時にお知らせします。
自衛官候補生	男子 年間を通じて 女子 行っております。	受付時にお知らせします。	試験時にお知らせします。
防衛大学校学生	推薦 9月5日 ～ 9月11日	9月26日・27日	10月30日
	総合 選抜 7月1日 ～ 10月22日	1次:9月26日 2次:10月31日・11月1日	1次:10月16日 最終:11月25日
	一般	1次:11月7日・8日 2次:12月8日～12日	1次:11月25日 最終:令和3年1月22日
防衛医科大学校医学科学生	7月1日 ～ 10月7日	1次:10月24日・25日 2次:12月9日～11日	1次:11月26日 最終:令和3年2月12日
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学科生)	7月1日 ～ 10月1日	1次:10月17日 2次:11月28日・29日	1次:11月13日 最終:令和3年2月5日
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推薦 11月1日 ～ 11月30日	令和3年1月10日・11日 ※いずれか1日を指定されます。	令和3年1月21日
	一般	1次:令和3年1月23日 2次:令和3年2月4日～7日	1次:令和3年1月29日 最終:令和3年2月18日
貸費学生	技術 10月1日 ～ 令和3年1月15日	令和3年1月30日	令和3年4月23日
予備自衛官補	一般 ①1月6日～ 4月10日受付終了 ②7月1日 ～9月11日	①4月18日～22日 中止 ②10月3日～6日 ※いずれか1日を指定されます。	①6月22日 中止 ②11月6日
	技能		

*新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、一部日程が変更されています。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から試験日程が変更となる可能性があります。
最新の試験日程はお近くの自衛隊地方協力本部にお尋ねください。

◆他の種目や詳しい内容は最寄の自衛隊地方協力本部へお問い合わせください。



札幌地方協力本部
011(631)5472



旭川地方協力本部
0166(51)6060



帯広地方協力本部
0155(23)5882



函館地方協力本部
0138(53)6241

見つけよう 未来の仲間 君の手で
求む 未来の力!
隊員自主募集情報

特報!
★入隊に結び付けば表彰の対象になります。
◎3報賞詞:入隊5名
◎4報賞詞:入隊3名
◎5報賞詞:入隊1名

みんなの情報が表彰につながります。
Northern Army

北部方面隊 Webサイト
活動状況をぜひご覧ください。

http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/index.htm

はじめに、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表するとともに、治療中の方々が一日も早く回復されることをご祈念申し上げます。
木々の新緑がましい季節を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症は、完全に終息するには至っていません。
引き続き、咳エチケットの遵守、手洗いの励行に努めるとともに、「三密」を避けることに心掛け、油断することなく、感染拡大防止を図りましょう。

編集後記